



## 2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月31日

上場会社名 兼松エレクトロニクス株式会社

上場取引所 東

コード番号 8096 URL <http://www.kel.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 渡辺 亮

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 岡崎 恭弘

TEL 03-5250-6823

四半期報告書提出予定日 2020年8月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	10,674	1.7	798	9.5	914	23.2	615	27.9
2020年3月期第1四半期	10,492	4.2	729	31.9	742	31.2	481	31.0

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 627百万円 (37.1%) 2020年3月期第1四半期 457百万円 (31.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	21.51	
2020年3月期第1四半期	16.82	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	66,239	51,540	77.7
2020年3月期	71,791	52,914	73.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 51,486百万円 2020年3月期 52,863百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		65.00		70.00	135.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		65.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

期末の配当予想につきましては、引き続き「未定」としております。今後、合理的な算定が可能となった時点で開示することといたします。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	30,000	14.6	5,000	2.4	5,100	0.9	3,400	1.8	118.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2020年4月28日に公表いたしました「2020年3月期決算短信(日本基準)(連結)」において未定としておりました連結業績予想のうち、第2四半期連結業績予想について公表いたします。

通期連結業績予想につきましては、引き続き「未定」としております。今後、合理的な算定が可能となった時点で開示することといたします。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	28,633,952 株	2020年3月期	28,633,952 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	36,563 株	2020年3月期	36,532 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	28,597,403 株	2020年3月期1Q	28,597,692 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、国内外において拡大の様相を呈する新型コロナウイルス感染症(COVID-19)による影響などにより、緊急事態宣言解除後も首都圏を中心に感染者が拡大するなど、依然として極めて厳しい状況が続いており、景気の先行きはより一層不透明感を増しております。

国内IT業界におきましては、働き方改革の推進をはじめ、新型コロナウイルス感染症対策としても有効なリモートワークなどの戦略的なIT投資に対する需要が増加傾向にあることなどから、事業環境は堅調に推移しました。

このような環境の中、当社グループは引き続き、培ってきた技術力をベースとしたインフラ構築ビジネスの展開に加え、ビジネスの基盤である「仮想化」「セキュリティ」などのソリューションビジネスおよびお客様のリモートワーク環境の整備などに注力してまいりました。

具体的には、働き方改革および新型コロナウイルス感染症対策の一環として堅調な仮想デスクトップ(VDI)環境の構築や企業内のデータ量の増大に伴い設備投資が旺盛なストレージ基盤の構築ビジネスに加え、サービス提供型ビジネスの拡充などにも注力しました。

当社グループにおきましては、従業員の安全確保を図りながら社会の変化に対応すべく、在宅勤務や時差出勤、オンライン会議の活用などの感染症拡大防止対策に万全を期しつつ、営業活動を継続してまいりました。

当第1四半期におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が限定的であったことに加え、前期から仕掛中の案件が計上されたことなどにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は、106億7千4百万円となり、前年同期比1億8千1百万円(前年同期比1.7%増)の増収となりました。営業利益は、7億9千8百万円となり、前年同期比6千9百万円(前年同期比9.5%増)の増益、経常利益は、9億1千4百万円となり、前年同期比1億7千2百万円(前年同期比23.2%増)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、6億1千5百万円となり、前年同期比1億3千4百万円(前年同期比27.9%増)の増益となりました。

#### セグメントの状況

##### (システム事業)

システム事業の売上高は、63億1千9百万円となり、製造業やサービス業向けのサーバー関連の売上が減少したものの、製造業や金融業向けのストレージ関連事業が堅調に推移したことなどにより、前年同期比2億4千1百万円(前年同期比4.0%増)の増収となりました。

##### (サービス・サポート事業)

サービス・サポート事業の売上高は、43億5千5百万円となり、ストレージ関連の保守契約売上が減少したことなどにより、前年同期比5千9百万円(前年同期比1.4%減)の減収となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて8.3%減少し、602億5千4百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が84億7千3百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.1%減少し、59億8千4百万円となりました。これは、繰延税金資産が3億1千2百万円減少したことなどによります。

### (負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて25.0%減少し、124億5千1百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が23億8百万円、未払法人税等が18億8千6百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1.5%減少し、22億4千6百万円となりました。これは、退職給付に係る負債が1千5百万円減少したことなどによります。

### (純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べて2.6%減少し、515億4千万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益6億1千5百万円の計上および配当金20億1百万円の支払いにより、利益剰余金が13億8千6百万円減少したことなどによります。なお、自己資本比率は、前連結会計年度末の73.6%から77.7%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により計数的な予測が困難なことから「未定」としておりましたが、国内IT業界におきましては、企業のIT投資需要は引き続き旺盛であるものの、お客様企業におけるテレワークの導入や在宅勤務などによる営業活動の制限により、商談スピードの低下を想定し、2021年3月期 第2四半期連結累計期間の売上高は2020年3月期 第2四半期連結累計期間を下回る見込みといたしました。一方、利益面につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による経費抑制を想定し、2021年3月期 第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は概ね2020年3月期 第2四半期連結累計期間並みといたしました。

なお、上記の見通しは現時点において入手可能な情報に基づき算定いたしました。

また、2021年3月期の配当予想につきましても、連結業績予想同様「未定」としておりましたが、当社の配当方針ならびに上記の2021年3月期連結業績予想とを勘案し、中間配当金につきましては1株当たり65円を予定しております。

詳細につきましては本日(2020年7月31日)公表いたしました「2021年3月期 第2四半期連結業績予想および配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、2021年3月期の通期連結業績予想および期末配当予想につきましては、引き続き「未定」としております。今後、合理的な算定が可能となった時点で開示することといたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	43,010,322	43,389,529
受取手形及び売掛金	16,832,325	8,359,241
リース投資資産	14,538	13,216
たな卸資産	2,117,047	4,155,533
その他	3,766,087	4,337,305
流動資産合計	65,740,321	60,254,827
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,187,523	1,164,025
その他(純額)	926,190	1,103,067
有形固定資産合計	2,113,714	2,267,093
無形固定資産		
その他	759,759	752,353
無形固定資産合計	759,759	752,353
投資その他の資産		
投資有価証券	849,597	876,076
繰延税金資産	1,380,970	1,068,428
その他	954,834	1,028,526
貸倒引当金	△8,124	△8,124
投資その他の資産合計	3,177,278	2,964,906
固定資産合計	6,050,752	5,984,353
資産合計	71,791,073	66,239,180

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,575,078	5,266,883
未払法人税等	1,930,689	43,718
前受収益	3,195,571	4,152,591
賞与引当金	1,180,934	396,374
役員賞与引当金	175,631	30,487
その他	2,537,047	2,561,883
流動負債合計	16,594,952	12,451,937
固定負債		
退職給付に係る負債	1,655,597	1,640,574
資産除去債務	586,971	587,560
その他	38,612	18,819
固定負債合計	2,281,181	2,246,954
負債合計	18,876,133	14,698,891
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,031,257	9,031,257
資本剰余金	7,112,350	7,112,350
利益剰余金	36,280,689	34,894,134
自己株式	△32,045	△32,164
株主資本合計	52,392,252	51,005,578
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	179,401	194,346
繰延ヘッジ損益	△334	13
為替換算調整勘定	74,762	74,742
退職給付に係る調整累計額	217,861	211,965
その他の包括利益累計額合計	471,691	481,066
非支配株主持分	50,996	53,643
純資産合計	52,914,939	51,540,288
負債純資産合計	71,791,073	66,239,180

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	10,492,486	10,674,357
売上原価	7,734,583	7,910,615
売上総利益	2,757,902	2,763,742
販売費及び一般管理費	2,028,151	1,964,848
営業利益	729,751	798,894
営業外収益		
受取利息	1,352	1,397
受取配当金	9,684	9,590
受取保険金	—	100,000
助成金収入	692	—
雑収入	3,354	5,764
営業外収益合計	15,083	116,751
営業外費用		
支払利息	73	39
雑支出	1,842	631
営業外費用合計	1,915	671
経常利益	742,919	914,974
特別利益		
固定資産売却益	1,354	—
投資有価証券売却益	960	—
特別利益合計	2,314	—
特別損失		
固定資産除却損	480	0
固定資産売却損	4,130	—
特別損失合計	4,610	0
税金等調整前四半期純利益	740,624	914,974
法人税、住民税及び事業税	△5,605	△9,214
法人税等調整額	262,567	308,580
法人税等合計	256,961	299,366
四半期純利益	483,662	615,608
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,540	344
親会社株主に帰属する四半期純利益	481,122	615,263

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	483,662	615,608
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,387	14,944
繰延ヘッジ損益	△99	347
為替換算調整勘定	2,223	2,282
退職給付に係る調整額	△6,772	△5,896
その他の包括利益合計	△26,035	11,677
四半期包括利益	457,626	627,286
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	454,919	624,639
非支配株主に係る四半期包括利益	2,707	2,646

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	6,077,531	4,414,955	10,492,486
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,174	70,560	86,734
計	6,093,705	4,485,515	10,579,221
セグメント利益又は損失(△)	△100,452	819,784	719,331

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び  
当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (千円)
報告セグメント計	719,331
セグメント間取引消去	10,419
四半期連結損益計算書の営業利益	729,751

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	6,319,104	4,355,253	10,674,357
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,439	65,748	81,187
計	6,334,543	4,421,001	10,755,544
セグメント利益	112,222	677,782	790,005

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び  
当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (千円)
報告セグメント計	790,005
セグメント間取引消去	8,889
四半期連結損益計算書の営業利益	798,894

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項  
該当事項はありません。

2021年3月期 第1四半期 連結決算ハイライト (日本基準)

■売上高、営業利益、経常利益ともに増収増益。

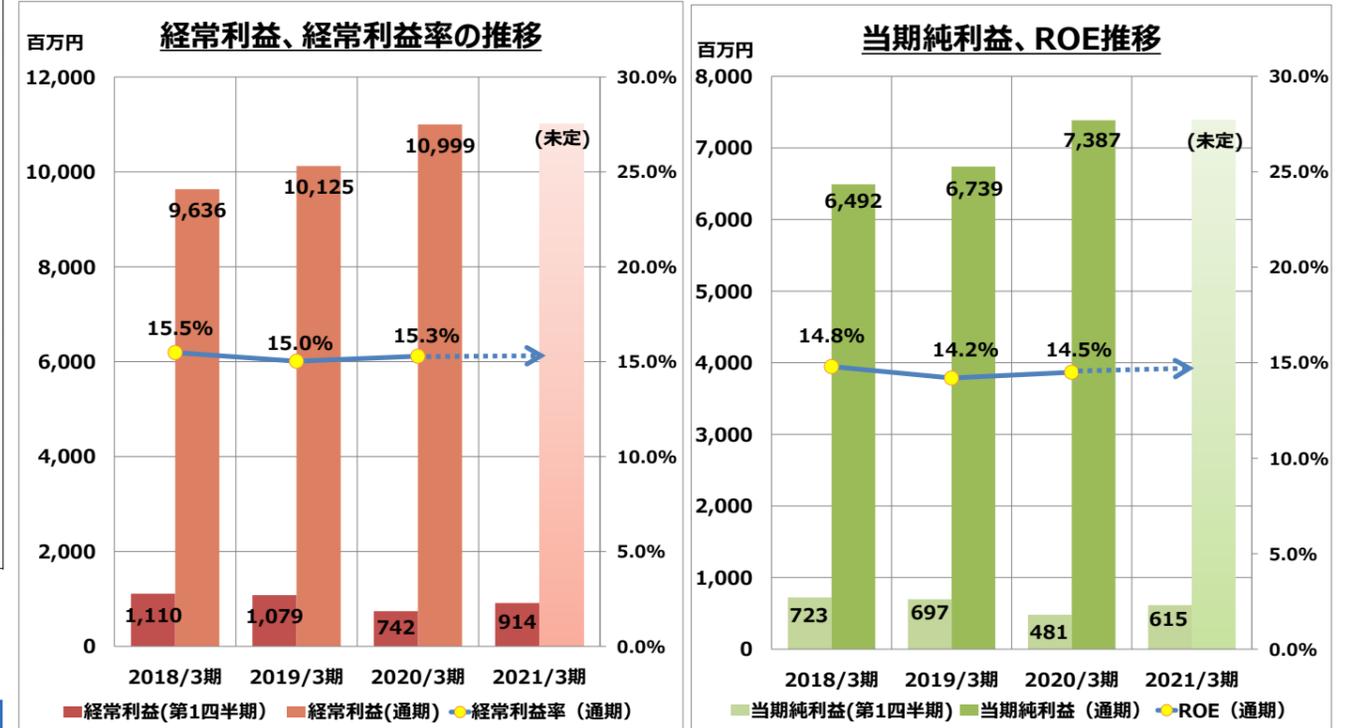
		(%表示は対前年同四半期増減率)
◇売上高	10,674 百万円	1.7 %
◇営業利益	798 百万円	9.5 %
◇経常利益	914 百万円	23.2 %
◇親会社株主に帰属する四半期純利益	615 百万円	27.9 %

	損益の状況				2021/3期		上期	上期	主な増減要因
	2021/3期	2020/3期	前年同期比	増減率(%)	業績予想	進捗率(%)			
(単位:百万円)	第1四半期	第1四半期			※				
売上高	10,674	10,492	181	1.7	30,000	35.6			■売上高 売上高は、106億7千4百万円となり、働き方改革および新型コロナウイルス感染症対策の一環として堅調な仮想デスクトップ(VDI)環境の構築や企業内のデータ量の増大に伴い設備投資が旺盛なストレージ基盤の構築ビジネスに加え、サービス提供型ビジネスの拡充などにも注力したことで、前年同期比1億8千1百万円(前年同期比1.7%増)の増収。
売上総利益	2,763	2,757	5	0.2	-	-			■利益 営業利益は、7億9千8百万円となり、前年同期比6千9百万円(前年同期比9.5%増)の増益。 経常利益は、9億1千4百万円となり、前年同期比1億7千2百万円(前年同期比23.2%増)の増益。 親会社株主に帰属する四半期純利益は、6億1千5百万円となり、前年同期比1億3千4百万円(前年同期比27.9%増)の増益。
販売費及び一般管理費	△1,964	△2,028	63	△3.1	-	-			※通期連結業績予想につきましては、引き続き「未定」としてあります。今後、合理的な算定が可能となった時点で開示することといたします。
営業利益	798	729	69	9.5	5,000	16.0			
営業外収益	116	15	101	674.0	-	-			
営業外費用	0	△1	1	△65.0	-	-			
経常利益	914	742	172	23.2	5,100	17.9			
特別利益	-	2	△2	△100.0	-	-			
特別損失	△0	△4	4	△100.0	-	-			
税金等調整前四半期純利益	914	740	174	23.5	-	-			
法人税等	△299	△256	△42	16.5	-	-			
四半期純利益	615	483	131	27.3	-	-			
親会社株主に帰属する四半期純利益	615	481	134	27.9	3,400	18.1			

1株当たり四半期純利益(円)	21.51	16.82	4.69	27.9
----------------	-------	-------	------	------

	資産・負債及び純資産の状況			主な増減要因	
	2021/3期	2020/3期	前期末比	増減率(%)	
(単位:百万円)	第1四半期	通期			
総資産	66,239	71,791	△5,551	△7.7	■資産 流動資産は、受取手形及び売掛金が84億7千3百万円減少したことなどにより、前期末比54億8千5百万円(前期末比8.3%減)の減少。 固定資産は、繰延税金資産が3億1千2百万円減少したことなどにより、前期末比6千6百万円(前期末比1.1%減)の減少。
流動資産	60,254	65,740	△5,485	△8.3	■負債 流動負債は、支払手形及び買掛金が23億8百万円、未払法人税等が18億8千6百万円減少したことなどにより、前期末比41億4千3百万円(前期末比25.0%減)の減少。 固定負債は、退職給付に係る負債が1千5百万円減少したことなどにより、前期末比3千4百万円(前期末比1.5%減)の減少。
固定資産	5,984	6,050	△66	△1.1	■純資産 純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益6億1千5百万円の計上による増加と、配当金20億1百万円の支払いによる減少などがあり、当第1四半期では、前期末比13億7千4百万円(前期末比2.6%減)の減少。 なお、自己資本比率は77.7%となり、前期末比4.1ptの改善。
負債	14,698	18,876	△4,177	△22.1	
流動負債	12,451	16,594	△4,143	△25.0	
固定負債	2,246	2,281	△34	△1.5	
純資産	51,540	52,914	△1,374	△2.6	
自己資本(注1)	51,486	52,863	△1,377	△2.6	
自己資本比率(注2)	77.7%	73.6%	4.1pt改善	-	

(注1)自己資本=純資産の「株主資本合計」+「その他の包括利益累計額合計」 (注2)自己資本比率=自己資本/総資産



	セグメント情報			主な増減要因		
	売上高			セグメント利益又は損失(△)		
(単位:百万円)	2021/3期	2020/3期	前年同期比	2021/3期	2020/3期	前年同期比
	第1四半期	第1四半期		第1四半期	第1四半期	
システム事業	6,334	6,093	240	112	△100	212
サービス・サポート事業	4,421	4,485	△64	677	819	△142
計	10,755	10,579	176	790	719	70
その他(含む調整額)	△81	△86	5	8	10	△1
合計	10,674	10,492	181	798	729	69

■システム事業  
製造業やサービス業向けのサーバー関連の売上が減少したものの、製造業や金融業向けのストレージ関連事業が堅調に推移したことなどにより、営業利益は1億1千2百万円となり、前年同期比2億1千2百万円の増益。

■サービス・サポート事業  
ストレージ関連の保守契約売上が減少したことなどにより、営業利益は6億7千7百万円となり、前年同期比1億4千2百万円の減益。

	2021/3期	2020/3期	2019/3期	2018/3期
中間配当	65 円 (予想)	65 円	55 円	45 円
期末配当	(未定)	70 円	70 円	65 円
年間配当	(未定)	135 円	125 円	110 円
自己資本(百万円)	-	52,863	49,369	45,866
配当性向(%)	-	52.3	53.0	48.5

※期末の配当予想につきましては、引き続き「未定」としてあります。今後、合理的な算定が可能となった時点で開示することといたします。  
\*本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。